

## 宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別対応方針シート

|      |           |       |               |
|------|-----------|-------|---------------|
| チーム名 | 第 2 チ ー ム | 担当課名  | 文化財課          |
| 事業番号 | 2-4       | 事務事業名 | きよたけ歴史館管理運営事業 |

|      |       |
|------|-------|
| 対応方針 | 見 直 し |
|------|-------|

| 判定結果に対する考え方、今後の方針等  |
|---|
| <p style="text-align: center; font-size: 0.8em; margin-bottom: 10px;">※ ( )内の番号は、事業別判定結果シートの判定人からのコメント欄の番号に対応しています。</p> <p>(1) 指定管理者制度については、今後、コスト縮減・サービス向上の観点で検討を行い、導入の可否を決定していく。(①)</p> <p>(2) 現在、息軒旧宅愛護会などでボランティア活動を行っていただいているが、今後も清武の史談会(清探会等)や安井息軒顕彰会と連携した歴史ボランティアガイドの育成や、子ども向けの講座の運営スタッフとして近隣大学のボランティアグループの協力が得られないか等について、関係団体と協議を進める。(②)</p> <p>(3) 現在、まちづくり協議会と連携して、史跡巡りウォーキングの実施、公民館での地域をテーマとした出前講座の開催、清武町域の小中学校での「清武カルタ大会」の開催などを進めている。(③)</p> <p>(4) 文化探訪バスツアー等の参加者負担について、アンケートを実施の上検討する。(④)</p> <p>(5) 埋蔵文化財センターの収蔵機能は残しつつ、船引地区の整理作業終了時に人的配置を見直し、整理作業部門の生目の杜遊古館の埋蔵文化財センターへの統合を検討する。(⑤)<br/>見直し時期：平成26年度</p> <p>(6) 一体的な運営に関しては、最終的には指定管理者制度の導入と併せて検討するが、当面は、収蔵資料の相互活用などの連携強化による運営の効率化を図る。(⑥)</p> |